



響き

No.152

2013.11.20

発行 荘原コミュニティセンター

出雲市斐川町荘原3835

(電話) 72-4600

(FAX) 72-4602

荘原地区文化祭開催

10/19-20
(土) (日)

平成25年度荘原地区文化祭を10月19、20日に開催しました。19日のオープニングには“佐支多神社獅子舞同好会”の皆様による獅子舞を行いました。笛や太鼓の音色に合わせ勇壮に獅子が舞う姿は観客をくぎ付けにしました。

つづいて集会室において、今年の出雲大社大遷宮にふさわしい講師、万九千神社宮司の錦田剛志氏による「伊勢神宮と出雲大社」と題する講演をしていただきました。伊勢神宮と出雲大社の起源と歴史について、実は密接に繋がっていることなどを『古事記』や『日本書紀』を引用し分かりやすく、ユーモアたっぷりに説明してくださいました。

20日は教室の皆様、東部保育園、荘原幼稚園、女性合唱団フィオーリの皆様に発表していただきました。

今年は、地域のいろいろな団体から出演、出店していただき文化祭を盛り上げていただきました。また、準備から運営、かたづけと地域が一体になってできたと思います。ご支援、ご協力のおかげで本年も無事終えることができ感謝申し上げます。



荘原地区文化祭



「ありがとう」の不思議なチカラ

講演会開催

主催: 荘原コミュニティセンター・荘原小学校PTA文化部

9月19日(木)に荘原小学校体育館において、荘原コミュニティーセンターと荘原小学校PTA文化部共催で講演会を行いました。京都市在住の河村 武明さん(通称たけさん)の講演を通じて、「ありがとう」の言葉の持つパワーと、「ありがとう」と言葉に出して伝えていくことの大切さを5・6年生の児童とともに学ぶことが出来ました。

多数の皆様のご参加により、講師と聞き手が一体となって、地域とPTAが共催して行う講演会にふさわしいものとなりました。

ご聴講いただきましてありがとうございました。

荘原小学校児童の感想文より

ぼくは今日の講演を聞いて、今ふつうにいることがとてもありがたいことだと思いました。もしぼくがたけさんのようになってしまったら、たちなおれるのかな、と考えてしまいました。「ありがとう」という言葉はとても深いと思います。

その一言で人の気持ちがどれだけすぐわれるのかなと思った時、ぼくはその一言が言えてないということに気づきました。

人に対して人を思う気持ちがとても大事なんだなと思いました。

ぼくたちは話すことも運動することでもできるけど、あたりまえの生活ができない人もいることがかわいそうと思っていたけど、たけさんはそんなことまったく思っていないんだ、ということにおどろかされました。

たけさんは本当にすごい人だと思いました。



島根原子力発電所視察

9/25
(水)

荘原地区災害対策委員会

2年前の福島原発の事故は私達に多大な不安を与えました。同じ原発は、私達のごく近くに存在します。

そこで原発の仕組み（構造）及びその安全対策はどのようになされているかを確認するために荘原地区災害対策委員会主催で役員研修に出かけました。

厳重なチェックの中施設に入り、職員の方から詳しく説明をして頂きました。

津波対策、耐震構造、有事の際の電源確保等々多様な対策がとられていました。

しかし、帰りのバスの中で、いくら安全対策がされていても、他からの電力を得られるなら原発は不要では…、との声も聞かれました。



出雲市犯罪のない安心で安全な町まちづくり表彰

受賞者 下新川自治会 松本 需様



松本さんは永年、小学生が学校に行くとき「おはよう、気を付けて行ってらっしゃい。」と声掛けをされています。“たまに出ていないと「病気かなあ？」と子ども達に心配してもらったりしています。また、卒業していく子どもたちからは、色紙に感謝のことばを書いていただきとてもうれしいです。わたしの宝物です。”とうれしそうに話されました。

朝ごはんをつくろう

ふれあい交流部

10月23日（水）荘原小学校のPTAの皆さんと地域の女性と一緒に“朝ごはんをつくろう”と計画し小学校の家庭科室で作りました。一日の元気の源の朝ごはんを“母の手作りの味”を伝えようと思い、手早く簡単に作れるレシピを栄養士さんに考えていただきました。当日は10人でワイワイガヤガヤ楽しくできました。試食はすべていただきました。これからの朝ごはん、夕ご飯にそれぞれのお家の食卓のメニューになると思います。





稲刈り

莊原こどもエコクラブ

9月12日に莊原小2年生と莊原幼稚園児さんがとっても頑張って10aの田んぼの稲刈りをすべて手刈りで行いました。刈った後は、はでばに運びかけました。

お天気もよくみんな汗をいっぱいかきました。

10月2日には稲をおろし、昔ながらの脱穀も経験し大喜びでした。

終わった後ははでばに上り高いところの景色をながめ大満足でした。



そばをつくろう

こども倶楽部

8月、暑い中、土ならし・種まきをし、観察をしながらそばの成長を見守りました。その甲斐あって、満開の白くてかわいい花を咲かせたそばはたくさん実をつけ、10月5日に刈り取りをすることができました。刈り取ったそばは束にして、稲を干しているはでばと一緒に干しました。慣れない作業が多かったと思いますが、子どもたちはよく頑張りました！

11月丹精込めてつくったそばで収穫祭をしました！悪戦苦闘しながら！？そばを打ち、いい香りが立ち込めたおいしいおそばを堪能しました♡おかわりをしておなかいっぱいになりました。おいしかった♪ごくろうさまでした☆



羽根川ウォーク

健康スポーツ部

10月6日(日)さわやかな秋風の中、往復6kmのウォーキングがスタートしました。

羽根川沿いの両側に咲くコスモスの花に何度も足を止め、また西光院では住職さんのお話を聞き、帰りに山門前でみんな一緒に写真を撮りました。

自然を体いっぱい受け、季節を感じながら歩きました。



おいでませの会

10/24・25
(木) (金)

莊原小学校3年生と交流会

2班・3班

おいでませの会の会員のみなさんと莊原小学校3年生さんと交流会を行いました。

お手玉、あやとり、トランプ、かるた、ジェンカなど一緒に遊びながら過ごしました。

終わりに、こども達から会員さんにお手紙をもらいました。

とても楽しい交流会になりました。



年末年始のおしらせ

莊原コミュニティセンターは**12月28日(土)**から**1月5日(日)**まで休館いたします。

年末の**12月28日(土)**、**12月29日(日)**はリサイクルステーションは利用できません。

年始は**1月4日(土)**、**1月5日(日)**から利用できます。

お知らせ

しめ縄づくり (ふれあい交流部)

日 時：12月18日(水)

9:00~12:00

会 場：莊原コミュニティセンター集会室
(申込みは電話でお願いします。)

締切り：12月13日(金)

電話 72-4600



● 斐川東中学校修養部のみなさんの生け花を毎月1回展示していただくことになりました。コミセンのお部屋がとても明るくなりました☆☆

● 斐川東中学校体育祭で利用されたお花のゲートを莊原地区文化祭で再利用させていただきました。

● 消防莊原分団1部・2部 様
シルバー人材センター・莊原1班 様
金太郎の家 様

● 莊原コミュニティセンター敷地内清掃をしていただきました。

ありがとうございました